

## 【NEWS RELEASE】

2025年3月12日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ  
株式会社三井住友銀行  
エー・アイ・キャピタル株式会社

SMBC グループ版 Emerging Manager ProgramAIC ライジング・スターズ・ジャパン 1号投資事業有限責任組合の設立および出資について

株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループ CEO：中島 達、以下、グループを総称して「SMBC グループ」）傘下の株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、今般、エー・アイ・キャピタル株式会社（代表取締役社長：佐村 礼二郎、以下「AIC」）が設立した「AIC ライジング・スターズ・ジャパン 1号投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）へ、アンカー投資家として出資することをお知らせします。本ファンドは、国内の新興運用業者が運用するバイアウト・ファンドおよびベンチャー・キャピタル・ファンド（以下これらを総称して「新興ファンド」）を主な投資対象とするファンド・オブ・ファンズとして運営します。

AIC は、20 年超にわたるプライベート・エクイティに特化したファンド・オブ・ファンズ、投資一任運用や投資助言の経験に加えて、2022 年度から取り組んでいる新興ファンドへの自己勘定投資を通じて培った知見を活かして、本ファンドの運用および新興運用業者の支援を行います。本ファンドを、投資家と新興ファンドの懸け橋として、広汎な投資家に訴求するとともにシリーズ化することで、マーケットリーダーとして市場のさらなる発展をけん引していくことを目指します。

一方、SMBC グループとしては、新興ファンドおよび最終投資先企業に対して金融サービス等へのアクセス機会をご案内することで、グループを挙げて AIC の取組をサポートしてまいります。

SMBC グループでは、日本政府が掲げる資産運用立国の実現に向けたグループの取組として、「資産運用ソリューションプロバイダー」へ向けたグループ戦略の方向性について（※）を公表し、施策を進めてまいりました。本ファンドは、その1つである「SMBC グループ版“Emerging Manager Program”（EMP）」の一環として、プライベート・エクイティ市場の更なる活性化や、スタートアップ企業等への支援等を通して、わが国の再成長を後押しします。

今後とも、SMBC グループ版 EMP を通じて、特色ある新興運用業者が運用するファンドに対して投資することで、資産運用立国の実現に貢献してまいります。

【本ファンドの概要】

名称	AIC ライジング・スターズ・ジャパン 1号投資事業有限責任組合
無限責任組合員	エー・アイ・キャピタル株式会社
追加募集期間(予定)	2025年2月20日より1年間
ファンド総額(目標)	100億円

【本ファンドの概略図】



【AIC の概要】

名称	エー・アイ・キャピタル株式会社
代表取締役社長	佐村 礼二郎
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目 8 番 2 号 (鉄鋼ビルディング 6 階)
株主	株式会社三井住友銀行 大同生命保険株式会社 三菱 UFJ 信託銀行株式会社
会社概要	プライベート・エクイティ投資に特化した: ・投資運用サービス (自己運用、一任投資運用) ・投資助言サービス・モニタリング・サービス

※2024年1月24日プレスリリース

「資産運用ソリューションプロバイダー」へ向けたグループ戦略の方向性について

<https://www.smbc.co.jp/news/pdf/amsp.pdf>

以 上